

**鉄道を活用した物流実証実験 詳細**

## (1) 参画事業者

東京地下鉄株式会社（東京メトロ）、東武鉄道株式会社、佐川急便株式会社、日本郵便株式会社、ヤマト運輸株式会社

## (2) 活用する鉄道施設（路線・駅）

東京メトロ：新木場車両基地、和光車両基地  
有楽町線 新富町駅・銀座一丁目駅・有楽町駅  
東武鉄道：森林公園検修区

## (3) 実験内容

**①拠点間輸送**（5社で実施。日本郵便は新木場車両基地－和光車両基地のみ。）

物流各社の拠点からトラックで模擬荷物を新木場車両基地に搬入

↓

東京メトロ 10000系車両の1両に荷物を積載

↓

有楽町線・東上線にて実験専用ダイヤで列車運行

↓

和光車両基地又は森林公園検修区に到着した列車から荷物を下ろし、トラックで物流拠点に搬出

**②拠点～駅間輸送**（東京メトロ・ヤマト運輸・佐川急便で実施）

物流各社の拠点からトラックで模擬荷物を新木場車両基地に搬入

↓

東京メトロ 10000系車両の1両に荷物を積載

↓

有楽町線にて実験専用ダイヤで列車運行

↓

新富町駅、銀座一丁目駅、有楽町駅の各駅で、到着した列車から荷物（台車1台程度）を下ろし、駅構内を經由して地上まで搬送

## (4) 模擬荷物

物流各社がお客様からお預かりした荷物ではなく、実際の荷物の重量を模した段ボール等を台車等に積載します。

## (5) 実験日程

以下の各日に1本ずつ運行します（合計10回）。

9月：9日（金）、10日（土）、16日（金）、17日（土）、30日（金）

10月：1日（土）、7日（金）、8日（土）、14日（金）、15日（土）

## (6) 実験における検証内容

各作業工程における所要時間・人員数、安全性確保のための人員配置、作業効率性や安全性に資する機器、施設・設備等の必要性和規模、旅客輸送への影響等を把握します。

【参考】旅客鉄道の輸送力を活用した貨物輸送につきましては、平成27年12月25日社会資本整備審議会・交通政策審議会「今後の物流政策の基本的な方向性等について（答申）」に触れられています。

参考 URL：<http://www.mlit.go.jp/common/001114704.pdf>